

アセッサトレーニング CMM®

プロセスプロフェッショナルアセスメントの
実践能力を獲得する。

御社のアセスメントプログラムをより効果的に実施しませんか？本コースでは、コンピュータのプロセスプロフェッショナルアセスメント手法を使用して、アセスメントを実施するために必要な全てのスキルと有能なアセスメントチームメンバになるために必要なことを学びます。このコースを修了すると下記のことが出来るようになります。

- プロセスプロフェッショナルアセスメントの全ての段階についての詳しい知識を得る。
- アセスメントチームメンバとして、プロセスプロフェッショナルの客観的で、再現性のあるアセスメント手法を活用する。
- SEIのCMMを使用して、アセスメントを実施する。

コースの目的

- このコースでは、次のことを学びます。
- プロセスプロフェッショナルアセスメント (PPA)、及び、その2つの役割、すなわち、プロセス改善と供給者リスクアセスメント
 - SEIのCMMモデルを使用したアセスメント
 - アセスメント手法の各段階と手法の適用

コースの成果

- コースに参加すると、下記の事ができるようになります。
- アセスメントを組織の内部要員でまかなうことができ、費用を最適化できます
 - ビジネスの成長を安定して継続するために、アセスメントを活用できます
 - 現状のパフォーマンスを測定し、改善点を特定できます
 - 業界ベンチマークにより、自社のパフォーマンスを評価できます

コースの形式

アセスメント手法を身に付けて頂く為に、プレゼンテーションと演習を交互に行います。コース教材には、プレゼンテーション資料、演習用資料、その他追加資料を含みます。

参加の前提条件

- このコースを受講するには、下記の経験が必要条件となります。
- ソフトウェア開発経験と、ソフトウェア開発管理経験
 - プロジェクト管理経験
 - 基本的なコミュニケーション能力、インタビュー、プレゼンテーション能力
 - コンピュータのCMM入門コース受講もしくは同等の知識

コースの内容

アセスメントの背景:

- PPA用語の説明
- CMMモデルの概要(復習)
- アセスメント評価の枠組み

アセスメントの実行:

- インタビュー技法
- アセスメントデータの収集
- アセスメントの実施
- 所見の分析
- アセスメント出力の準備

資格

受講者はコースを通じて評価を受け、また希望者はコースの最後に試験を受ける事ができます。このコース中の評価と試験に合格すれば、プロビジョナルPPAアセッサ資格を得ることができます。合格後、有資格リードアセッサの監督の下で、アセスメントに参加することが必要です。

能力成熟度モデルCMM、CMMIは、カーネギーメロン大学によって、米国特許商標庁に登録されています



プロセスプロフェッショナルについて、ご関心のある方は、右記サイトをご覧ください (英語のみ)

<http://www.processprof.com>

© Compita Ltd., 1995-2003

日本語版著作権：株式会社コンピュータジャパン2003

Ref: j21-1 Assessor Training CMM